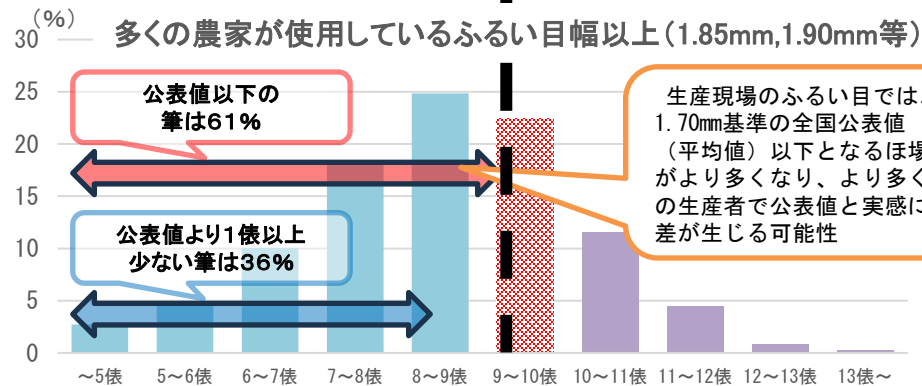
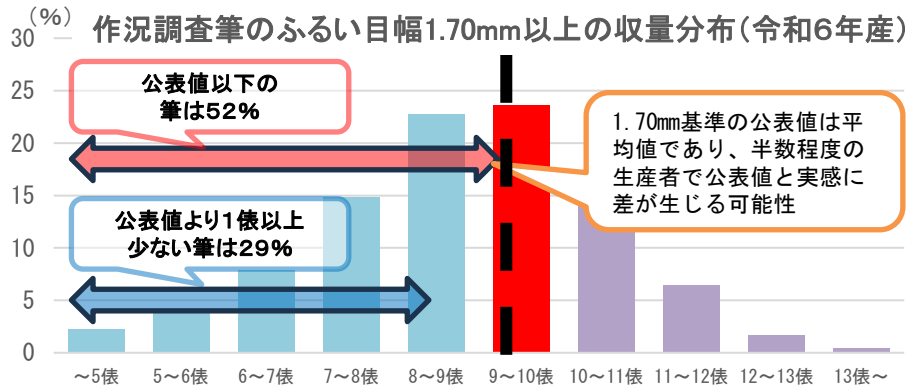


# 水稲作況調査の結果と生産現場の実感について（令和6年産）

- **調査結果の公表値は収量の少ないほ場から多いほ場までの平均値**であり、これを下回る生産者は公表値を高く感じる可能性。また、多くの農家が使用しているふるい目（1.85mm,1.90mm等）では一層公表値を高く感じる可能性。
- 作況指数は、**平年収量と比較して示した指標**であり、前年産収量の差とは異なるほか、減収したほ場から増収したほ場まである中での平均値であり、減収したほ場の生産者は公表値を高く感じる可能性。
- このほか、公表値は地域や品種により収量に差がある中での平均値であり、これを下回る地域や品種の生産者は公表値を高く感じる可能性。

## 平均値(公表値)とふるい目による実感の違い

全国公表値 540kg (1.70mm以上) = 9.0俵



## 平年収量と前年産の収量との差による実感の違い

全国公表値 作況指数 101 (農家ふるい目基準)

作況指数は、平年収量と比較して示した指標。収量が前年産を下回っても、平年を上回れば100を上回る

平年収量との差 +6kg

## 継続調査筆(前年産に続き本年産も調査を実施した筆)における前年産との収量の差の分布(令和6年産)

